

# 同窓会 支部便り

## 支部設立25周年記念事業

山形支部長

高15回 上條 善清



## 山形支部



県ヶ丘同窓会山形支部設立25周年記念事業を昨年11月19日に山形村ミラ・フード館で開催いたしました。山形支部は平成4年3月に故百瀬文保(中21) 宮崎一雄(高6) 上條光男(高9) 加納孝雄(高10) 永田勝男(高12) 竹野園麿(高13) 氏らにより設立されました。

長年に渡って村内の道路や公園の美化など奉仕活動を続けているほか、支部会員の交流会および朝日支部、波田支部との交流マレット大会、ゴルフコンペなどを通じて相互の親睦を図っています。

記念事業は、出演者、司会者を含め全て同窓生で行いたいと考え、本部の協力のもと女性3名にお願いしました。司会はお村美由紀さん(高39)。講演第一部はシネマコラムニストの合木こずえさん(高29)に「知らない自分に会いに行こう」と

題して短編映画の上映を交えながら講演をしていただきました。

公演第二部は人間国宝の東音宮田哲男さんに師事された山本英利子さん(高46)の三味線の演奏と唄などを聞かせていただきました。

来賓をはじめ会員および一般の方を含め、約90人が楽しみました。

その後の交流会では和気あいあいに懇親を深め、最後に「覇権の剣」の斉唱で盛り上がり、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

さらに昨年設立された隣の今井支部(支部長古池健一氏・高12)も次年度から参加いただき、4支部での親睦交流事業がはじまります。

これからも同じ高校で学び、同じ地区で暮らす同窓生の絆を一層深めていきたいと思います。



白虹会 2年 長瀬 桜乃

## 東京同窓会 縣陵レディースについて

### 高27回 衣袋めぐみ



「縣陵レディース」は、東京同窓会の委員会の一つです。

女性会員の同窓会活動への参加促進のために、平成11年に発足しました。当時は、同窓会活動に参加する女性が少なく、参加しやすい活動とを考え、高18回の久保田昇子初代委員長を中心に、年に一度の行事を行うことになりました。

第1回は、『東京湾ランチクルーズ』を開催しました。

私が縣陵レディースに初めて関わったのは、平成17年の『屋形船』に参加したのがきっかけです。それ以後は、役員として行事の企画・運営に携わってきました。平成24年に力不足ではありましたが、私が委員長になり現在に至っています。

現在は、15名程度の役員で、行事関係の相手先との折衝や役割分担など詳細にわたり検討し、年に一度の行事を実施をしています。行事の参加者は、女性ばかりではなく約半数は男性です。

女性会員だけでは参加者が少なく、いつも男性幹事の方々に協力して頂いてます。企画内容によっては、男性の希望者が多くお断りすることもありました。できるだけ多くの女性会員が参加できるように、同期同士を同じグループにするなど、参加者が楽しめるような工夫を凝らしています。毎年楽しみにしてくださっている方もいて、企画を考えるのも大変です。

今までの行事の中で特に印象深いものは、平成27年のお座敷列車の企画です。

高26回太田稔様(当時上野駅長)のご尽力により、お座敷列車「ゆう」6両1編成を「縣陵レディース号」として貸切り、上野・木更津間を往復する臨時列車の旅が実現しました。参加者集め、企画など今までにない大規模なもので大変でしたが、同窓会の皆様のご協力もあり106名の参加者を集めるこ

とことができました。そして、参加した皆さんに好評のうちに無事終了することができました。

東京同窓会の活動では、近年特に女性の活躍が目覚ましくなっています。縣陵レディースでも、若い世代の人が役員になって活躍して下さっています。今後とも、新鮮な考えを取り入れ魅力的な企画を検討して、実施していきたいと思っています。

#### 私が委員長になってからの行事の内容をご紹介します

- 平成24年(25名): 御嶽渓谷の散策&酒蔵見学
- 平成25年(51名): 隅田区体感ツアー ~ 防災体験&スカイツリー ~
- 平成26年(40名): 羽田空港からテイクオフ!! JAL整備工場と国際線ターミナル見学ツアー
- 平成27年(106名): お座敷列車「縣陵レディース号」で行く初夏の木更津への旅
- 平成28年(40名): ロマンسカーで訪ねる ~ 名産かまぼこ作り&小田原歴史散歩 ~
- 平成29年(59名): 東京湾で昼御膳 ~ 屋形船で味わう江戸の粋 ~



白虹会 2年 大和田 真優